

大会名	第30回びわこトライアスロンin高島大会
開催日	2018年7月1日(日) ※雨天決行
開催場所	高島市高島B&G海洋センター及び周辺
主催	一般社団法人 滋賀県トライアスロン協会
後援	公益社団法人日本トライアスロン連合 滋賀県、滋賀県教育委員会、高島市、高島市教育委員会 公益財団法人滋賀県体育協会、一般社団法人高島市体育協会
クラス設定 /募集定員	○スプリントディスタンス 募集300名 スイム 萩の浜 750m バイク 野田地先 20km ラン 勝野市街 5km ○小、中学生の部 募集低学年、高学年、中学生各100名 スイム 温水プール 低学年50m 高学年、中学生100m バイク 周回コース1周 低学年3km 高学年、中学生3.8km ラン 音羽常磐線 低学年1km 高学年、中学生1.5km
スケジュール (予定)	スプリントディスタンス 受付 6:00~7:15 開会式 7:30~7:45 競技説明 7:45~8:00 スイム会場へ移動 8:00~8:20 入水チェック 8:20~8:40 スタート 8:50 制限時間 スイム 9:30 バイク 10:30 フィニッシュ 11:30 小、中学生の部 受付 6:00~10:30 開会式 7:30~7:45 競技説明 10:40~10:50 入水チェック 11:15中学生 11:45小学生 スタート 12:00中学生 12:30小学校高学年 13:00小学校低学年 表彰式 14:30~

参加資格	健康で社会性及び協調性を備えた良識ある男女で、水泳・自転車・マラソン等の大会に出場経験があり、競技ルールを理解し、スポーツマンとしてのマナーを身に付け、制限時間内に余裕を持って完走できる体力、気力を有すると認められる者（未成年者は保護者の同意必要）	
参加対象者	スプリントディスタンスの部 小学生の部 中学生の部	16歳以上の男女 小学生の男女 中学生の男女
表彰	<p>《スプリントディスタンスの部》 総合1～6位・女子1～6位 男子・女子年齢別1位 (19歳以下、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳以上) ※ 総合1～3位は盾と賞状、4～6位は賞状のみ ※ 各年齢別1位は賞状 ※ 大会当日の年齢とします</p> <p>《小学生の部》 男子・女子各学年別1～3位 ※ 各学年性別1～3位はカップと賞状</p> <p>《中学生の部》 男子・女子1～3位 ※ 性別1～3位はカップと賞状</p>	
参加費	スプリントディスタンス スプリントディスタンス（高校生） 小中学生	15,000円 7,000円 4,500円 ※参加費には傷害保険料を含みます。 ※お申込後のキャンセル・参加費のご返金はできません。

- 1 本大会は、公益社団法人日本トライアスロン連合競技規則を準用する。
- 2 その他、以下に定めるローカルルールを適用する。

ローカルルールについて

- 1 競技は、個人で行うものとし、定められた場合を除き、いかなる助力（個人的伴走・支援）を受けてもいけません。
- 2 競技規則をよく理解して参加すること。競技規則に違反した場合は審判長の判断において失格になるほか、審判員の指示に従わない選手にはペナルティータイムを科します。
- 3 主催者は、種目毎に制限時間を設けることができます。
その時間に通過しない競技者は、次の種目を継続することはできません。
- 4 医療担当者は、競技者の傷害及び生命に損害を被ると判断した場合は、競技者の競技を中止させることができます。
- 5 レースを途中棄権する場合、必ず競技役員に責任を持って連絡しなければならない。
- 6 不当申告及び虚偽の書類を提出する等した場合は失格となります。

スイム

レース規則

- 1 レース中主催者の用意したスイムキャップを使用しなければならない。
- 2 足ひれなどの推進補助具の使用は禁止します。
- 3 一般の部についてはウェットスーツ着用義務とします。
小学生については必要に応じてビート板等の浮き具の使用を認めます。
- 4 競技中、安全のために立ち止まることや、ブイやボードにつかまり浮くことは許可するが、歩いて前進することは禁止とする。
- 5 他の選手を故意に蹴ったり、進路妨害をしてはならない。

バイク

- 1 公道を走るために整備されたロードバイクやトライアスロンバイクなどを使用する。
- 2 主催者による車検は行いませんので、各自で整備を行ってください。
- 3 主催者が支給するナンバーカードを背中及び自転車やヘルメットの定められた箇所に付けなければならない。※ゼッケンベルト可
- 4 ヘルメットを着用しなければならない。
- 5 交通法規を遵守し、警察官・競技役員のコマンドに従わなければならない。
- 6 ドラフティングを禁止します。審判員の注意に従わない場合は失格またはペナルティータイムを科します。

	<p>7 競技中のメカニックトラブルは、全て競技者自身で対処しなければなりません。</p> <p>8 定められたコースから外れた場合は、同じ道を走って元のコースに戻り、競技を続行することができるが、誤ったコースで競技を続けた場合は失格とする。</p> <p>9 予めコースを試走しなければならない。</p> <p>ラン</p> <p>1 歩く、走ること以外の方法で移動してはいけません。</p> <p>2 主催者が支給するナンバーカードを胸または腹部に付けなければならない。 ※ゼッケンベルト可</p> <p>3 競技者への個人的な援助や伴走は禁止します。</p> <p>異議申し立て</p> <p>1 技術代表、審判長の決定、または他の競技者の行為に対しての異議申し立てを希望する競技者は、レース終了後30分以内に書面をもって大会本部に申し立てることができる。大会本部は異議申し立てに対して検討し、申し立て者に裁定結果を通知します。この大会本部の裁定は最終権限を持つものとする。</p>
その他	スプリントディスタンス スタートは年齢別でのウェーブスタート
事務局	<p>電話 080-1494-4601 (担当：福井)</p> <p>メール info@biwakotriathlon-takashima.com</p>